

目指せ！南東北インターハイ 平成28年度ソフトボール技術講習会

来年度に白鷹町、長井市、南陽市を会場に開催される全国高校総体ソフトボール競技に向けた技術講習会が、昨年度に引き続き実施されました。

今年度は、7月と11月に守備やバッティングなどの実践的な講習、12月に体のコンディショニングを整える体感トレーニング講習が行われ、町出身の選手が所属する米沢中央高校、長井高校、南陽高校及び白鷹中学校から合わせて約50人が参加しました。体感トレーニング講習では、プロスポーツ選手の指導にも携わっている、体幹トレーニングコーチの本橋恵美さんが厳しくていねいに指導。慣れないトレーニングに苦戦する参加者でしたが、本橋さんが「途中で絶対にあきらめない」「地味なトレーニングが結果を生む」などと声をかけると、集中を取り戻して約1時間半しっかりと汗を流しました。



1_ 東根地区コミュニティセンターで行われた体幹トレーニング講習の様子 2_ 7月の講習会では、県ソフトボール協会理事長の鈴木正廣さんと、ソフトボールのクラブチーム「YAMAGATA CLUB」のメンバーがバッティングなどを指導した

第66回山形県統計グラフコンクール 蚕桑小学校が優秀な成績を収める

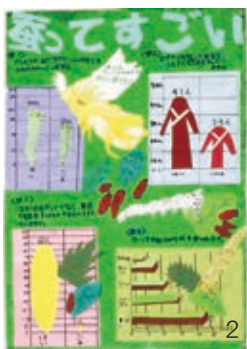
山形県統計協会と山形県の主催による、第66回山形県統計グラフコンクールにおいて、蚕桑小学校3年の樋口巧くん、古名梓穂さん、藁品遼佑くんの作品「蚕ってすごい」が審査員特別賞に選ばれました。

表彰式は12月1日、山形テルサを会場に開催された第43回山形県統計大会の席上で行われ、東北芸術工科大学教授の大竹左紀斗審査員長から「実際に（蚕を）

飼ってみたいとわからないことが上手く表現されていてすばらしい」と講評を受けました。

なお、このほかにも蚕桑小学校児童の作品は、3点が入選、1点が佳作に選ばれ、蚕桑小学校が優秀学校賞を受賞しました。

また、同席上において、永年にわたり統計調査員としてご尽力された4人の方が表彰されました。おめでとうございます。



1_ 表彰式において、大竹審査員長から賞状とメダルを授与された藁品くん（左）、古名さん（中）、樋口くん（右） 2_ 審査員特別賞に選ばれた作品「蚕ってすごい」。3人が、実際に蚕を飼育した児童たちに聞いた内容を上手にグラフ化している

■第66回山形県統計グラフコンクール結果

【審査員特別賞】「蚕ってすごい」蚕桑小学校3年 樋口 巧くん、古名梓穂さん、藁品遼佑くん【入選】「学校のじまん」蚕桑小学校4年 大山瑛太くん、高橋真由さん、槌谷 楓さん、湯澤一徳くん／「18歳になったら参議院議員選挙」蚕桑小学校6年 金田七海さん、中川愛莉さん、中川愛未さん／「かいこ大好き」蚕桑小学校5年 土屋 湊くん、菅 悠悟くん【佳作】「運動会について」蚕桑小学校3年 榎本千桜さん、金田健汰くん、中川久綱くん【優秀学校賞】白鷹町立蚕桑小学校

■第43回山形県統計大会表彰者

【山形県統計協会会長表彰】細矢雄一さん、大木光男さん【山形県統計協会会長 感謝状(多年従事調査員)】梅津トシ子さん【山形県統計協会会長 感謝状(退職調査員)】工藤英治さん